令和7年度(2025年度)給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出 期限より早く設定されていますのでご注意ください。

No.	募集団体名等	対象学生 ※2025年度 時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の 取得 (クリックすると財団等HPへ遷 移します)	留意事項
48	交通遺児育英会		・保護者等が交通事故で死亡したり、重い後遺障害を負った家庭の子で、現在大学・大学院に在学している学生(在学応募)、もしくは令和7年4月に進学予定の学生(予約応募) ※後遺障害の規定については募集要項を参照すること ★他の奨学金との併用可	学部300人 大学院20人	貸与(無利子)+給付 学部:月額4万円〜6万円 (うち2万円は給付、残り貸 与) 大学院:月額5万円〜10 万円(うち2万円は給付、 残り貸与)	在学応募: 2025/10/31 (奨学支援係への 推薦書作成依頼 期限10/17) 予約応募: (1次)2025/8/31 (2次)2026/1/31	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	・在学証明(兼推薦書)については大学で作成します。提出書類を全て揃えた状態で奨学支援窓口にお持ちいただき、在学証明(兼推薦書)の発行依頼をしてください。 ※窓口への提出期限在学応募:2025/10/17 ※大学院予約の場合、在学証明書兼推薦書の提出は不要
27	本庄国際奨学財団	大学院生	・日本国籍を有する者。 ・2026年4月時点で日本国内の大学院に在籍する者。または、2026年4月に入学を予定している者。 ・2026年4月時点で在籍期間が残り1年以上あるもの。 ・博士課程は、すでに在籍中の場合は35歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に35歳以下の者。 ・修士課程は、すでに在籍中に場合は30歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に30歳以下の者。 ※専門職大学院は原則的に対象外だが、研究計画書を提出できる場合は応募可。 ★下記以外の、他の奨学金と併給不可・日本学術振興会特別研究員 ・国立研究開発機構科学技術振興機構(JST)によるフェローシップ(JSTが他の奨学金との重複受給を認めているものに限る)	若干名	以下の金額と期間のうちいづれか (1)月額23万円を1~2年間 (2)月額21万円を3年間 (3)月額18万円を4~5年間 いずれも最終目標とする学位 取得までの最短年限まで そのほかに国際学会に出席するための費用等	10/31(金)	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	
105	公益財団法人公益推 進協会 (タクト奨学金)	学部生	・税理士・公認会計士資格の取得に専念している25歳以下(大学院生は対象外)の者・収入基準は募集要項を確認すること・税理士志望者は、税理士試験2科目以上合格していること・公認会計士志望者は、公認会計士試験を1回以上受験したことがあること	全国4名程度	一時金20万円	12/18(木)	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	
125	田中孝典記念教育財団	理学部 工学部 3年生	・日本国籍を有すること ・理学部、工学部に在籍する学部3年生であること ・応募締切日時点で年齢25才以下であること ・経済的な理由により学費の思弁が困難であること ・GPAが3.0以上であること ・家計状況については募集要項を参照のこと ★他の奨学金との併給可	10名	年額48万円 (2年間)	10/31(金)	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	
32-4	篠原欣子記念財団 [期間限定](第2回)	学部生	(1)社会福祉系国家資格(保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)または幼稚園教諭免許状の取得が可能な大学の学部等に在籍する修業年限以内の学年の者(2)応募時点で、上記(1)の資格または免許状を活かして、将来、社会福祉施設または幼児教育施設(それらに類する施設を含む)等での就業を志望している者(3)募集要項に記載された所得基準を満たしている者 ★他財団の奨学金制度受給者であっても応募可。ただし、当財団の「一般奨学金」と「期間限定奨学金」の両方に応募することはできません。	60名程度	月額1.5万円 (令和7年10月~令和8年3月)	11/14(金)	<mark>直接応募</mark> (10/14~受付開始)	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	

令和7年度(2025年度)給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出 期限より早く設定されていますのでご注意ください。

No.	募集団体名等	対象学生 ※2025年度 時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (クリックすると財団等HPへ遷 移します)	留意事項
49-2	バロック村井博之財 団	学部生	【助成対象】 『衣』『食』『住』など生活に密着したサステナブルな社会発展に寄与する活動(研究・開発を含む) ※詳細は募集要項参照 【応募資格等】 ・日本国内に居住する者で、日本国内の大学(含む大学院)に在学する者 ・応募は主体的活動を行うグループの代表者が行い、同グループからの出願は1件までとする	1	助成金額:1件上限80万円 円 ※助成期間:2025年4月1日~ 2026年3月31までの1年間	奨学支援係への推薦 書作成依頼期限 11/4(水) 財団への出願期限 11/14(金)	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	推薦書の記入は指導教員へ依 頼してください。
45	荒井芳男記念財団	学部生	 ・2025年4月1日現在において、大学の1年生~4年生に在籍する者 ・学部、学科は機械系、工学系、化学系、電気系である者(生命化学、生物科学等を除く) ・2025年4月1日現在、23歳以下である者 ・2025年4月1日現在、日本国籍または日本の永住権を有する者 ・最短修業年限にて卒業の見込みがある者 ・学業優秀で経済的支援を必要とする者 ★他の奨学金等との併用可 	全国35名程度	年額20万円	12/19(金)	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	
92	一般財団法人TCS奨 学会	学部生 大学院修士 課程		全国30名程度 (学部生、 大学院生 各15名程度)	月額:5万円(年間60万円) (2025年4月~2026年3月)	11/28(金)	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	
107	岩佐教育文化財団	学部生	経済的に就学が困難な大学生 ※大学院生は除く	20名	年額120万 (※1年毎の再選考により、更 新継続する場合あり)	12/19(金)	直接応募 (1/6~応募可能)	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	
126	鎌田記念財団	1年記のとお	・物流・ロジスティクスを学ぶ大学生及び・大学院生であること ・日本国籍を有する者 ・GPAが2.4以上であること ・新入生の場合、高校の平均評定が3.5以上であること ・物流・ロジスティクスに関する科目を履修できる学部・学科に在籍していること (科目の詳細については募集要項を参照のこと) ★他の奨学金との併給可	27名	年額36万円	10/31(金)	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	
127	一般財団法人 先端 教育振興機構	教育学研究 科 1年生	 ・日本国籍を有すること ・専門職大学院に進学した新1年生であること ・応募締切日時点で35歳以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ★他の奨学金との併給可 	10名	年額48万円	11/30(日)	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	
42-2	社会福祉法人さぽう と21 2026年度「坪井一郎・ 仁子学生支援プログ ラム」	2026年4月 に ・学部3年生 以上 ・大学院	日本に定住する外国にルーツをもつ学生で、2026年4月に大学3年生以上、または大学院に在籍していて、以下の a又はbに該当する者 a) 難民とその子など、本人/親が難民またはそれに準ずる背景により来日した方 b) 原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ※既に日本国籍になった方も含む、在留資格が「留学」の方は対象外 ※主に理系の方を優先します ※大学院については、修士課程の方を優先します	全国15名程度	年額 大学院生:60~100万円 大学生:50~100万円 (2026年4月~2027年3月)	11/15(土)	直接応募	<u>財団等ホームページ</u> <u>に掲載</u>	